

スポーツ秋田

題字：辻 兵吉 元県体協会長



いわて八幡平
白銀国体2023
優勝者



少年男子 コンバインド
成田 絆 (花輪高)

少年男子 クロスカントリー リレー
古田 柊斗 (花輪高)
松浦 鷹祐 (秋田北鷹高)
藤本 孝輔 (秋田北鷹高)
遠藤 佳人 (秋田北鷹高)

少年男子 クロスカントリー
藤本 孝輔 (秋田北鷹高)



少年女子 クロスカントリー
畠山 香恋 (花輪高)



成年女子B クロスカントリー
石垣 寿美子 (富士フィルム B | 秋田株式会社)



[写真提供：秋田魁新報社]

contents

- ◎いわて八幡平 白銀国体 2023特別国民体育大会スキー競技会
白銀に映えるみんなの 夢・未来～秋田県選手団 活躍の軌跡～… 2
- ◎巻頭言・令和5年度主要行事予定… 3
- ◎特別国民体育大会冬季大会スキー競技会
いわて八幡平 白銀国体優勝者インタビュー… 4
- ◎特別国民体育大会冬季大会 競技結果… 6
- ◎令和4年度全国高等学校総合体育大会 第72回全国高等学校スキー大会 秋田県選手入賞者一覧
令和4年度全国中学校体育大会 第60回全国中学校スキー大会 秋田県選手入賞者一覧… 7
- ◎期待のジュニアアスリート vol.14 … 8
- ◎女性アスリートコンディショニングプログラム
令和4年度秋田県中学生強化選手育成事業競技力向上研修Ⅱ… 9
- ◎令和4年度秋田県スポーツ指導者研修会

- 令和4年度日本スポーツ協会公認コーチ1・コーチ2養成講習会… 10
- ◎令和4年度秋田県スポーツ賞受賞者… 11
- ◎令和4年度 公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者等表彰受賞者… 15
- ◎令和4年度第35回秋田県スポーツ少年団指導者等研究協議会(兼)第64回秋田県スポーツ少年団指導者等再研修会(兼)秋田市スポーツ少年団指導者等研修会… 16
- ◎第45回秋田県スポーツ少年団(競技別)交流大会… 17
- ◎創立100周年記念事業のご案内… 18
- ◎バスケットボール競技普及等助成事業 ご報告… 19
- ◎賛助会員・県内スポーツの主なできごと・会議録(抄)… 20
- ◎令和4年度 関係団体創立記念行事一覧・お問い合わせ・編集後記… 21

オフィシャルパートナー



厚生ビル管理株式会社

ISUZU 秋田いすゞ自動車株式会社

DOWA

YOKOUN

富士フィルム BI 秋田

秋田魁新報

いわて八幡平 白銀国体 2023

特別国民体育大会スキー競技会 白銀に映えるみんなの夢・未来

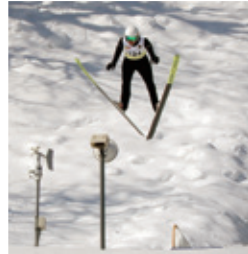
～秋田県選手団 活躍の軌跡～



天皇杯 3位
皇后杯 3位



女子クロスカントリーリレー
2位 秋田県選抜



成男Bスペシャルジャンプ
2位 馬淵 源



成女Aジャイアントスラローム
2位 石塚 結



成男Bクロスカントリー
2位 田中 聖士



成男Cジャイアントスラローム
2位 生田 康宏



成男Aコンバインド
3位 海沼 史人



成女Aクロスカントリー
3位 本田 千佳



少男クロスカントリー 左から
1位 藤本 孝輔 3位 古田 柊斗
4位 遠藤 佳人 5位 高畑 歩
7位 石井 茂太



少女クロスカントリー
4位 小鮎 玲愛



成男Aコンバインド
5位 成田 健太



成女Aクロスカントリー
4位 畔上 凜花



成女Bジャイアントスラローム
7位 岡本 乃絵



成男Aコンバインド
6位 小籠 冬歩



少男ジャイアントスラローム
4位 鎌田 宇朗(左)
5位 石塚 心樹(右)



少男コンバインド
6位 木村 哉人(右)
7位 菊地 正汰(左)



成男Cジャイアントスラローム
8位 伊藤 育祐



少男スペシャルジャンプ
6位 成田 絆



成男クロスカントリーリレー
8位 秋田県選抜



巻頭言

公益財団法人秋田県スポーツ協会 会長 鶴田 有司



今年は秋田県スポーツ協会が100周年を迎える節目の年であります。協会は大正12年4月、「体育の振興は社会人の手で」の名のもとに、民間の人たちが設立に奔走し、産声を上げました。それから100年、連綿と本県スポーツの振興、競技力向上を担ってこれることができたことを心から喜び皆様とともに祝いたいと思います。

私自身、スポーツは活力ある地域づくりに一役買っていると確信しております。協会の使命はそのためのより良いスポーツ環境を作り上げていくことです。具体的には「する」(スポーツをする機会と場の提供)、「見る、応援する」、そして「支える」(スポーツをする人と地域) ための環境を創造することにあります。今後もこの基本理念を忘れることなく、使命を果たしていきたいと考えております。

ここ3年は新型コロナウイルスに翻弄され続けました。しかしここに来て感染状況がやっと落ち着いてきているようで、社会活動、経済活動も徐々に日常に戻りつつあると感じられるようになりました。スポーツの世界も、各種大会が開催されるようになってきたことは本当に喜ばしいことです。選手や関係者の皆さんが昨年までとは違い、思う存分練習に取り組み、大会に臨めるようになったことに嬉しさがこみあげてまいります。

こうした中で、2月にはお隣の岩手県で「いわて八幡平白銀国体」が開催されました。本県は、少年男子リレーで他県チームを圧倒し、10年ぶり4度目の優勝を飾るなど、5種目で栄冠を勝ち取りました。得意とするクロスカントリーを中心に選手たちが大健闘し、天皇杯、皇后杯ともに昨年を上回る3位と躍進しました。今年の秋田県スポーツ界にとって幸先の良いスタートを切ることができました。

昨年10月に開催された「いちご一会とちぎ国体」の本県選手団の活躍も特筆されるものです。バスケットボール成年男子が4連覇を果たし、カヌースラロームで佐々木将汰選手が2冠を達成するなど7種目で優勝。前回の茨城国体の天皇杯44位から31位まで盛り返しました。

中でも少年種別は、前回の最下位から31位と大きく順位を伸ばしました。選手たちの努力はもちろんのこと「チームAKITA強化・育成システム」「チームAKITAスタートアップ支援事業」を契機とした県全体の強化と成年種別との積極的な交流によって競技力向上につながったことは間違いありません。

最後に、100周年はまだまだ通過点であります。今後も150周年、200周年に向けて、協会一丸となって本県スポーツの発展のために尽力する覚悟であります。今後ともご指導よろしくお願いたします。

令和5年度主要行事予定

年 月 日	行 事	会 場
R5. 4中旬	加盟団体事務局長会議	秋田県スポーツ科学センター
R5. 5.21 (日)	創立100周年記念式典	あきた芸術劇場ミルハス
R5. 6. 1 (木)	第1回定例理事会	秋田県スポーツ科学センター
R5. 6.23 (金)	定時評議員会、受賞者祝賀会	ホテルメトロポリタン秋田
R5. 8.18 (金) ~20 (日)	国民体育大会東北ブロック大会兼 第50回東北総合体育大会	岩手県
R5. 9. 1 (金)	第2回定例理事会 国民体育大会秋田県選手団結団式	秋田県スポーツ科学センター -
R5.10. 7 (土) ~17 (火)	特別国民体育大会本大会	鹿児島県
R6. 1.27 (土) ~ 2. 3 (土)	第78回国民スポーツ大会冬季大会 (スケート・アイスホッケー競技会)	北海道苫小牧市
R6. 2.21 (水) ~24 (土)	第78回国民スポーツ大会冬季大会 (スキー競技会)	山形県山形市・上山市・最上市
R6. 3上旬	第3回定例理事会	-



秋田 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会 いわて八幡平 白銀国体 優勝者インタビュー



秋田県選手団総監督

島山 芳彦 (県スキー連盟競技本部長)

選手個々の大活躍で前回は上回る天皇杯・皇后杯共に3位と躍進する事ができ、熱い応援をくださった全ての方々に感謝です。また、監督、コーチの皆さんには大変難儀をかけました。主将の岡本乃絵、旗手の馬淵源の両名も自らの責任を全うしてくれました。

富山国体から3年ぶりの結団式現地激励で、県スポーツ振興課米田裕之課長からの心のこもった力強い激励を頂き身震いを感じました。

競技初日のクロスカントリー少年男子は優勝の藤本孝輔を含む5人入賞と今までにない大活躍で今国体の最高の流れを作ってくれました。クロスカントリー女子も男子に負けじと大活躍です。少年女子で島山香恋、成年女子Bで石垣寿美子の優勝、成年女子Aで3位本田千佳、そして、アルペン成年女子Aで2位石塚結。成年男子C 2位の生田康宏。また、コンバインド少年で優勝の成田絆、成年Aでも3人が入賞。スペシャルジャンプでは、馬淵源が成年Bで準優勝と踏ん張りまし

た。競技最終日には、少年男子リレーチームが10年ぶりの優勝を飾ってくれました。女子リレーは惜しくも長野県に逆転され準優勝と連覇はなりませんでした。

天皇杯 (男女総合成績137点) で、準優勝の長野県に22点及びみせんでしたがあと一歩です。皇后杯 (女子総合成績) は準優勝の長野県に1点差まで追いつきました。

第77回美の国あきた鹿角国体では、天皇杯、3位の新潟県に3点差で4位と悔しさを味わいましたが、特別国体いわて八幡平白銀国体2023で雪辱をはらし51点もの大差をつけ天皇杯3位を獲得できました。秋田県選手団の目指す所は天皇杯、皇后杯を獲得することであり、各カテゴリーで満遍なく得点を獲得する (上位複数入賞) 事が必要条件になります。それには、今国体で得点がゼロ点の種目 (後継者) の強化計画を進める事にあります。クロスカントリーの成年男子A、成年女子B (石垣寿美子選手引退の為)、スペシャルジャンプの成年A、コンバインドの成年B、アルペン少年女子、成年女子B (岡本乃絵選手引退の為)。特に、大学生の動向の管理を各セクション部長の下、しっかり目を配って強化方針を決定する事が必要と考えます。

最後になりますが、石垣寿美子選手、岡本乃絵選手、お疲れ様でした。長い競技生活を終えられますが、これからの人生も素晴らしい日々であります事を願っています。



コンバインド：少年男子 成田 絆 (花輪高校)

1. 今大会の勝因は？

夏からのトレーニングを積み重ねてきたことや教えていただいた技術を取り入れて練習してきたこと、そして一番は今まで全国規模の試合は2位止まりで、今年のインターハイも優勝のチャンスがありましたが、4位で終わってしまい、悔しい思いをしたから「国体こそは！」試合に臨んだからです。

2. 秋田の代表として参加し優勝を手にした感想は？

秋田県で自分も合わせて3人入賞することができたし、夏から一緒に練習や戦ってきたライバルとも入賞することができてとても嬉しかったです。一番は嬉しかったことは引退してしまう選手と最後に一緒に入賞できたことです。

3. 秋田県チームでのあなたの役割は？

国体に入ってから監督が中心となってチームを盛り上げ、常にみんなが笑顔で試合に臨めるようにしていただきました。いろいろな方々から「国体こそは優勝」「リベンジだ」という声をいただいていたので優勝することが役割で、その役割を果たせたと思うので嬉しかったです。



クロスカントリー：少年男子4×10kmリレー (1走) 古田 柊斗 (花輪高校)

1. 今大会の勝因は？

支えて下さったワックスマンや家族のお陰だと感じています。やはりこのような結果を残せたのは最高の板と応援が力になったからです。これからの全国規模の大会や来年の国体でも結果を残していくためにサポートが必要なので支えてもらっていることを感謝して頑張りたいです。

2. 秋田の代表として参加し優勝を手にした感想は？

秋田県チームの一員として、入賞できたことは本当に嬉しかったです。去年は入賞者が少なくて悔しい結果で終わってしまった秋田県ですが、今年は少年組や成年組の部で優勝、入賞者が多く、士気が高まった大会となりました。天皇杯は3位と惜しくも優勝は逃してしまいましたが、来年こそは秋田県が全ての競技を総なめしてチームに貢献したいです。

3. 秋田県チームでのあなたの役割は？

秋田県は雰囲気明るくとても仲の良いチームです。私はチームの一員として少しでも役に立ちたいと頑張りました。個人では、入賞、リレーでは初の優勝という結果を残すことができました。私は上位に入賞するという目標があったので、これを達成することができて良かったです。来年も頑張りたいです。



クロスカントリー：少年男子10kmクラシカル 藤本 孝輔（秋田北鷹高校）

1. 今大会の勝因は？

今回のレースで結果を残すことができたのは秋田県選手団のスタッフ、応援してくださった方々の力が大きかったと思います。本当に感謝しています。また、自分は国体前のインターハイで目標を達成できず悔しい思いをしました。インターハイ以降はこの悔しさをバネにして気持ちを切りさずに様々な部分を修正できたことも良かったと感じます。

2. 秋田の代表として参加し優勝を手にした感想は？

秋田県チームとして国体に臨み、個人とリレーで優勝できたことは率直にとっても嬉しいのです。この経験を活かして今後も頑張っていきたいと思います。また、このような素晴らしい結果を残すことができたのは大会を通してたくさんの秋田県民の方々の応援があったからこそだと思います。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

3. 秋田県チームでのあなたの役割は？

秋田県チームは選手、スタッフのみなさんが目標に向かって一致団結した素晴らしいチームだと大会を通して感じました。初日に個人のレースがあり、最高の滑りをする事で秋田県に良い流れを持つことが自分自身の役割と考えていました。レースでは様々な方々の支えや応援があり、自分の滑りに集中することで優勝できました。また、最終日に行われたリレー競技でもチーム一丸となって優勝することができたのでとてもうれしかったです。大会を終えて自分自身、秋田県に少しでも貢献できたと思うと少しホッとしています。



クロスカントリー：少年女子5kmクラシカル 畠山 香恋（花輪高校）

1. 今大会の勝因は？

秋田県チームの応援と手厚いサポートがあったからだと思います。レース当日は湿った雪が降りワックスが難しい状況でしたが、信頼できるスタッフの方が素晴らしい板を作ってください、自分を持っている力以上のものを出せました。また、レース中は多くの声援をもらい、期待に応えたいという気持ちで最後まで滑れたことが優勝できた要因と思います。

2. 秋田の代表として参加し優勝を手にした感想は？

他のどの大会よりも優勝の重みを感じることができ、嬉しさがこみ上げてきました。秋田県を背負って勝負し、この結果を出せたことは日頃支えてくださっている地域の方々へ恩返しができたと思っています。レース後にはたくさんの方に「おめでとう」と声を掛けていただき、改めて国体での優勝を実感することができました。

3. 秋田県チームでのあなたの役割は？

競技面では、一人ひとりが目標を高く持ち、お互い刺激し合っている雰囲気ของทีมだと思いました。練習以外の場面では、みんな仲が良く笑いの絶えない楽しいチームです。私はその中でも少年女子のキャプテンとして結果でチームを勢いづけられるように頑張りました。少年女子は2日目の競技でしたが、優勝という結果でその後レースを控えている秋田県選手団のみんなに勢いを付けられたと思います。リレーでは、2走を任せられトップで繋ぐという目標でスタートしましたが、長野県に差をつけられてしまい悔しさが残りました。しかし、最後の最後まで秋田県チーム一丸となって全力でやり抜くことができました。



クロスカントリー：成年女子B 5kmクラシカル 石垣 寿美子（富士フィルムB | 秋田株）

1. 今大会の勝因は？

今回の国体は、現役最後のレースと決めて臨んだ大会でした。私自身、結果で恩返しをしたという思いを強く持って臨んだレースでした。現状は厳しい状況でしたが、スキーで出会った全ての方々にたくさん応援していただき、また会場が、私の応援で埋め尽くされ、私自身今まで感じたことのない、暖かく不思議な空間に包まれてレースをすることが出来ました。たくさんの応援に背中を押され優勝することが出来たと思います。

2. 長年、秋田の代表として参加し数多く入賞を収めてきたことを振り返っての感想は？

国体は、県民の皆さまがいつも以上に注目して見ていただける大会だと思っています。より注目される大会で結果を残すことは、日頃お世話になっている方や、応援していただいているすべての方々に、私が元気に走っている姿を見ていただける機会だと思い、入賞を目指し臨んできた大会でした。これまで、私が、数多く入賞することが出来たのは、沢山の暖かい声援と、レースに集中できるような環境を整えていただいた、県スタッフの方々の支えがあったからこそだと思っています。応援、サポート無しでは、達成できなかった結果に、感謝の気持ちでいっぱいです。

3. 秋田県チームでのあなたの役割は？

初めて国体に参加したのは高校生の時でした。当時は自分が勝つことだけを考え大会に臨んでいました。月日の経過とともに自分がチームの中で最年長として戦う時間が増え、また、ここに来るまでに沢山の先輩方の活躍を目の前で見ることが出来ました。私自身がそうであったように、秋田県チームは言葉に出さずとも行動で沢山の事を示して下さいました。私も、後輩方にその姿を伝えられるよう、試合で結果を残すこと、結果を出す為に努力する事を怠らない姿を見せていけたらと思います。その役割を果たすことが出来ていたかは分かりませんが、毎年、高校生や大学生が全国大会、世界大会で活躍する姿を見てとても嬉しく思います。

いわれて八幡平 白銀国体

白銀に映えるみんなの夢・未来



特別国民体育大会冬季大会 競技結果

【スケート競技】青森県八戸市 令和5年1月28日(月)～2月2日(休)
 【アイスホッケー競技】青森県八戸市・南部町 令和5年2月1日(休)～5日(日)
 【スキー競技】岩手県八幡平市 令和5年2月17日(金)～20日(月)
 【入賞一覧】

順位	得点	種別	種目	氏名	所属	
1位	8.0	成年女子B	クロスカントリー	石垣 寿美子	富士フィルムB 秋田(株)	
	8.0	少年男子	クロスカントリー	藤本 孝輔	秋田北鷹高校	
	8.0	少年女子	クロスカントリー	畠山 香恋	花輪高校	
	8.0	少年男子	コンバインド	成田 絆	花輪高校	
	8.0	少年男子	クロスカントリー・リレー	古田 柊斗	花輪高校	
				松浦 鷹祐	秋田北鷹高校	
				藤本 孝輔	秋田北鷹高校	
2位	7.0	成年男子B	クロスカントリー	田中 聖土	自衛隊体育学校冬季特別体育教育室	
	7.0	成年女子A	ジャイアントスラローム	石塚 結	早稲田大学	
	7.0	成年男子C	ジャイアントスラローム	生田 康宏	東京美装興業(株)鹿角事業所	
	7.0	成年男子B	スペシャルジャンプ	馬淵 源	富士フィルムB 秋田(株)	
	7.0	女子	クロスカントリー・リレー	小鮎 玲愛	花輪高校	
				畠山 香恋	花輪高校	
				本田 千佳	早稲田大学	
石垣 寿美子				富士フィルムB 秋田(株)		
3位	6.0	成年女子A	クロスカントリー	本田 千佳	早稲田大学	
	6.0	少年男子	クロスカントリー	古田 柊斗	花輪高校	
	6.0	成年男子A	コンバインド	海沼 史人	東海大学	
4位	5.0	成年女子A	クロスカントリー	畔上 凜花	日本大学	
	5.0	少年男子	クロスカントリー	遠藤 佳人	秋田北鷹高校	
				小鮎 玲愛	花輪高校	
5位	5.0	少年男子	ジャイアントスラローム	鎌田 宇朗	角館高校	
				クロスカントリー	高畑 歩	花輪高校
					成田 健太	明治大学
6位	4.0	少年男子	スペシャルジャンプ	石塚 心樹	角館高校	
				コンバインド	成田 絆	花輪高校
					小館 冬歩	明治大学
7位	2.0	成年女子B	ジャイアントスラローム	岡本 乃絵	(有)鶴の湯温泉	
				クロスカントリー	石井 茂太	花輪高校
					菊地 正汰	花輪高校
8位	1.0	成年男子	クロスカントリー・リレー	伊藤 育祐	湯沢市役所	
				土濃塚 悠成	北鷹レーシング	
				田中 聖土	自衛隊体育学校冬季特別体育教育室	
				進藤 洸太	日本大学	
				上平 晃也	東海大学	

入賞数：28 (昨年23)

- ←入賞者が同県3名以上の場合に同県上位2名のみ配点として次位の選手を繰り上げ配点するため得点なし
- ←入賞者が同県3名以上の場合に同県上位2名のみ配点として次位の選手を繰り上げ配点するため加点

- 特別国民体育大会冬季大会スケート競技会 総合成績
 - 男女総合成績(天皇杯)・得点 29位 10.0点 [うち参加得点10.0点]
 - 女子総合成績(皇后杯)・得点 27位 10.0点 [うち参加得点10.0点]
- 特別国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会 総合成績
 - 男女総合成績(天皇杯)・得点 12位 10.0点 [うち参加得点10.0点]
- 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会 総合成績
 - 男女総合成績(天皇杯)・得点 3位 137.0点 [うち参加得点10.0点]
 - 女子総合成績(皇后杯)・得点 3位 58.0点 [うち参加得点10.0点]
- 特別国民体育大会冬季大会 総合成績
 - 男女総合成績(天皇杯)・得点 9位 157.0点 [うち参加得点30.0点]
 - 女子総合成績(皇后杯)・得点 6位 68.0点 [うち参加得点20.0点]



令和4年度全国高等学校総合体育大会 第72回全国高等学校スキー大会 秋田県選手入賞者一覧

開催地：山形県 会期：令和5年2月7日(火)～11日(土)
 ※○数字は学年 ※スキーは10位以内が入賞（学校対抗は6位以内）
 ○アルペン（スラローム・ジャイアントスラローム）：赤倉温泉スキー場
 ○クロスカントリー・コンバインドクロスカントリー：上山・坊平高原クロスカントリー競技場
 ○スペシャルジャンプ・コンバインドジャンプ：アリオンテック蔵王シャンツェ

No.	順位	種 目	種別	氏 名 (学 校 名 ・ 学 年)
1	1位	クロスカントリー 5kmクラシカル	女	畠山 香恋 (花輪高③)
2	2位	クロスカントリー 5kmフリー	女	畠山 香恋 (花輪高③)
3		スペシャルジャンプ	男	成田 絆 (花輪高②)
4	3位	クロスカントリーリレー 5km×3	女	花 輪 高 畠山 香恋 ③ 小鮎 玲愛 ③ 小鮎穂乃実 ② 木村 翠 ② 吉田 凜 ②
5		ジャイアントスラローム	男	遠藤 暢人 (角館高③)
6		クロスカントリーリレー 10km×4	男	秋田北鷹高 大坂 陽斗 ③ 布谷 航斗 ③ 藤本 孝輔 ② 遠藤 佳人 ② 松浦 鷹祐 ② 奈良虎太郎 ②
7	4位	クロスカントリー 10kmフリー	男	松浦 鷹祐 (秋田北鷹高②)
8		クロスカントリー 5kmクラシカル	女	小鮎 玲愛 (花輪高③)
9		ノルディックコンバインド	男	成田 絆 (花輪高②)
10		クロスカントリー 10kmクラシカル	男	藤本 孝輔 (秋田北鷹高②)
11	5位	スラローム	男	鎌田 宇朗 (角館高②)
12		クロスカントリーリレー 10km×4	男	花 輪 高 古田 柁斗 ③ 石井 茂太 ③ 菊地 正汰 ③ 高畑 歩 ② 黒澤 唯斗 ② 成田 絆 ②
13	6位	クロスカントリー 5kmフリー	女	小鮎 玲愛 (花輪高③)
14		ジャイアントスラローム	男	鎌田 宇朗 (角館高②)
15	8位	スラローム	女	中村 祐希 (角館高③)
16	10位	クロスカントリー 10kmフリー	男	藤本 孝輔 (秋田北鷹高②)
17	1位	学 校 対 抗	女	花輪高等学校
18	5位		男	秋田北鷹高等学校

入賞数：18 (昨年27)

令和4年度全国中学校体育大会 第60回全国中学校スキー大会 秋田県選手入賞者一覧

開催地：長野県 会期：令和5年2月7日(火)～10日(金)
 ※○数字は学年 ※スキーは10位以内が入賞（女子のみS・J・NCは6位以内）
 ○アルペン（スラローム・ジャイアントスラローム）：野沢温泉スキー場カンダハーコース
 ○クロスカントリー・コンバインドクロスカントリー：野沢温泉南原クロスカントリーコース
 ○スペシャルジャンプ・コンバインドジャンプ：野沢温泉シャンツェ

No.	順位	種 目	種別	氏 名 (学 校 名 ・ 学 年)
1	1位	クロスカントリー 5kmクラシカル	男	金丸 拓寛 (小坂中②)
2	3位	クロスカントリー 3kmクラシカル	女	安保 胡春 (小坂中②)
3		ノルディックコンバインド	男	遠田 廣斗 (湯沢北中③)
4		ノルディックコンバインド	女	海沼 優月 (花輪中③)
5		スペシャルジャンプ	女	海沼 優月 (花輪中③)
6	4位	クロスカントリーリレー 3km×4 (秋田選抜)	女	石田 葵 (比内中③) 安保 胡春 (小坂中②) 安保 希泉 (十和田中②) 畠山 絢香 (八幡平中③) 黒澤 璃恋 (花輪中③) 中嶋 彩恵 (山田中③) 澤田 大芽 (小坂中③)
7		クロスカントリー 5kmフリー	男	金丸 拓寛 (小坂中②)
8	5位	クロスカントリーリレー 5km×4 (秋田選抜)	男	清水 快真 (神代中②) 古田 陸翔 (花輪中②) 金丸 拓寛 (小坂中②) 菊池泉士郎 (二ツ井中③) 藤本 伊吹 (鷹巣中③) 澤口 群青 (小坂中③) 菅原 蛍太 (山田中②)
9		クロスカントリー 5kmクラシカル	男	古田 陸翔 (花輪中②)
10	6位	クロスカントリー 3kmクラシカル	女	石田 葵 (比内中③)
11		クロスカントリー 3kmフリー	女	安保 希泉 (十和田中②)
12	7位	クロスカントリー 3kmクラシカル	女	澤田 大芽 (小坂中③)
13	9位	クロスカントリー 5kmクラシカル	男	菊池泉士郎 (二ツ井中③)
14		クロスカントリー 3kmフリー	女	畠山 絢香 (八幡平中③)

入賞数：14 (昨年7)



期待のジュニアアスリート vol.14

秋田県中学生強化選手の中から、冬季競技で頑張っている3名の選手に競技の魅力や今後の目標について聞きました。



かわむら みにと
川村 史人
(湯沢北中 2年)
スキー競技 (アルペン)



Q1.競技の魅力・醍醐味は？

個人競技なので自分が頑張った分、成長に繋がって結果にも表れてくる所です。成績が他者に依存しないことも魅力だと思っています。また、自然を相手にする競技でもあるので雪質や天候にも対応していかなければならないのが、この競技の醍醐味だと思います。

Q2.日々の練習で大切にしていることは？

スキー場関係者の方々への感謝とその日の自分の課題に対する解決策を考えながら常にチャレンジしていく気持ちを大切にしています。

Q3.憧れの選手とその理由は？

憧れの選手は佐藤慎太郎選手です。国内トップクラスの選手ですが、キャンプなどで会った際に気さくに声をかけてもらい、その際に優しく指導して頂きました。海外レースにも参戦しており僕の憧れの選手です。

Q4.印象に残っている大会は？

全国中学スキー大会です。1本目はとても集中して臨むことが出来たのですが、2本目直前にハプニングが起これ焦りと不安から気持ちが崩れ、ゴールすることが出来ませんでした。悔しい思いでしたが、このようなハプニングにも対応できる気持ちのコントロールが大切だと学ぶ機会にもなりました。

Q5.アスリートとして将来の夢は？

高校、大学、社会人になってもアルペンスキーを続け世界を相手に戦える選手になりたいです。

Q1.競技との出会い・きっかけは？

自分が保育園の時から、兄がクロスカントリーをやっていて送迎の際と一緒に遊んでいたのが競技を始めるきっかけです。

Q2.自身のストロングポイントは？

競技の後半、自分も含めて周りの選手が苦しくなってきたからの粘り強さと、上り坂では誰にも負けたくないという強い気持ちです。特に辛い場面での自分に打ち勝つ心の強さは自身の大きなストロングポイントだと思っています。

Q3.憧れの選手とその理由は？

憧れの選手は比内中学校3年生の石田葵さんです。スキーの技術やスピードは勿論ですが、スキー以外の部分でもあいさつや感謝の心を忘れず人と関わっているからです。

Q4.印象に残っている大会とその理由は？

印象に残っているのは全国中学校スキー大会です。周りはトップ選手ばかりで、刺激を沢山もらった大会だからです。実際のレースの中でも、自分の弱みを見つけることができ、もっと強くなりたいと思えた大会でした。

Q5.今年の目標は？

今まで出場した様々な大会や練習の中で見つかった自分の課題や弱点を克服して、全国大会で優勝することを目標に頑張ります。



あんぽ あきはる
安保 胡春
(小坂中 2年)
スキー競技 (クロスカントリー)

Q1.競技の魅力・醍醐味は？

今までに感じたことのないスピードを肌で感じることができ、自己ベストタイムを更新できた時の達成感や喜びがこの競技の醍醐味だと思います。

Q2.日々の練習で大切にしていることは？

自分の走りに足りないものは何なのかを常に考えて、コーナーに入るときに角度や、蹴る足の方向等を一つ一つ意識しながら練習に取り組んでいます。

Q3.自身のストロングポイントは？

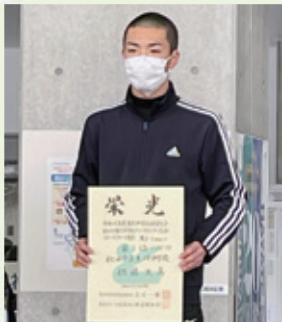
絶対に良いタイムを出すという強い気持ちを持ってスタート位置に立つことで、レース本番でもプレッシャーに負けず自分のベストな走りを行うことが出来る所が僕のストロングポイントです。

Q4.印象に残っている大会とその理由は？

東北中学校大会です。1000mで優勝、1500mで準優勝という成績を残すことができ、自己ベストタイムも更新する事が出来ました。今までの練習の成果を試合で存分に発揮し、自信に繋がった要因になったことが印象に残っている理由です。

Q5.今年の目標は？

国民体育大会ではとても悔しい思いをしたので、秋田県代表として入賞する事を、高校生での目標として頑張っていきたいです。



さとう てんま
佐藤 大真
(土崎中 3年)
スケート競技 (スピードスケート)





女性アスリートコンディショニングプログラム

令和5年1月22日に秋田県中学生強化選手の子選手とその保護者、県内の女子選手が在籍する競技団体指導者を対象に、女性アスリートコンディショニングプログラムをオンラインで開催しました。昨年に引き続き、下田勇輝医師（市立秋田総合病院産婦人科医長）から講義を受け、総勢31名が学びを深めました。

本プログラムは、月経障害に悩んでいる選手や、月経に伴って減量がうまくいかない選手への対応をしてきましたが、そもそも月経障害を軽視している選手や保護者、指導者も多いと危惧しており、女性スポーツに関わる全ての方々への啓発と、知識としての習得を目的に継続的に開催しています。

当日の講義では、月経の知識だけでなく、月経が不規則または一定期間きていないということが、生涯にわたってどのような影響を与えるのかを理解するところから始まり、昨年さらにグレードアップした内容として、前十字靭帯と女性ホルモンの関係や低用量ピルのメリットとデメリットなどについて学びました。



参加した選手は、「疑問に思っていたことや、なかなか人に聞きにくいことを教えてもらって参考になった。」「運動量に対して、必要な食事の摂取エネルギーが崩れた時の恐ろしさがよくわかった。」と語り、セルフコンディショニングに活かすことの重要性を認識したプログラムとなりました。参加した指導者は、「女子選手にはきめ細やかな配慮が必要だと感じた。」「新たな学びが多くあったので指導に活かしたい。」と語り、理解と対応方法を学んだ有意義な時間となりました。

令和4年度秋田県中学生強化選手育成事業競技力向上研修Ⅱ

令和5年2月23日に秋田県中学生強化選手とチームA K I T A強化・育成システム指定競技の高校生選手を中心に、12競技162名の県内ジュニアアスリートと11競技25名の指導者が、弱点を克服するための冬期間に行うべきフィジカルトレーニングを学びました。本研修は、新型コロナウイルス感染症の影響で4年ぶりに顔を会わせての開催となり、会場は選手の熱気と元気な声に包まれた1日となりました。

佐々木健次講師（Conditioning Center HOUSE代表）からは、昨年のパフォーマンステストの結果から股関節の柔軟性の向上、スピードとアジリティの向上を指摘されたため、これらに重点を置いたトレーニングが実施されました。また、トレーニングを行う際に重要とされる、ドローインとブレーシングの呼吸法で腹腔内圧を高め、体の中心を安定させることで正しい姿勢が作られ、動きが良くなることを実践を通して学ぶ貴重な時間となりました。



風船を使って腹腔内圧を意識する選手



メディシンボールを利用したスピードトレーニング



身を乗り出して講義に聴き入る選手たち

佐々木講師は、「トレーニングに対する考え方や方向性を正しく持つことで、各競技の選手がブラッシュアップしてほしい。」と強調され、参加した選手は、「トレーニング時の呼吸法について知ることができたので、チームに戻ってから 仲間に伝えたい。」「今回学んだトレーニングを土台として、よりレベルアップできるよう毎日頑張りたい。」などと、来季に向けて決意を新たにしている選手の声が多くありました。



令和4年度秋田県スポーツ指導者研修会

本会では令和4年6月11日(土)、同年7月9日(土)、同年11月3日(木・祝)の3回に渡り、秋田県スポーツ科学センター研修室において「秋田県スポーツ指導者研修会」を開催しました。

この研修会は、スポーツ指導者の学びの場として、スポーツに関する最新情報はもちろんのこと、参加者間の情報交換や参加者自身の指導活動について振り返る機会を提供し、スポーツ指導者としての実践力を高めるとともに、指導者間のネットワークづくりに寄与することを目的に開催しております。

また、この研修会は日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格を更新するための義務研修となっており、今年度は123名の方が受講しました。

【今年度講師を務めていただいた先生方】

- 小嶋 裕二三 先生 (プレステージ・インターナショナル アランマーレ秋田 GM兼ヘッドコーチ)
- 渡瀬 友斗 先生 (秋田県スポーツ科学センター メンタルトレーニングアドバイザー)
- 長嶋 智子 先生 (城東スポーツ整形クリニック 栄養相談室 室長)
- 黒政 成広 先生 (J R東日本秋田バスケットボール部ペッカーズ ヘッドコーチ)
- 高野 洋平 先生 (秋田県スポーツ科学センター フィジカルトレーニングアドバイザー)



第1回研修会の様子



第2回研修会での小嶋講師



第3回研修会での黒政講師

令和4年度日本スポーツ協会公認コーチ1・コーチ2養成講習会

本会では令和4年10月29日(土)から同年12月4日(日)の期間、「日本スポーツ協会公認コーチ2養成講習会専門科目講習会(卓球コーチ2)」[「同コーチ1養成講習会専門科目講習会(ソフトテニスコーチ1)」][「同コーチ2養成講習会共通科目講習会(共通科目Ⅱ)」を秋田県スポーツ科学センター等で開催しました。

この研修会は、地域スポーツクラブ・スポーツ少年団・学校運動部活動等の監督やヘッドコーチ等の責任者として、安全で効果的な活動を提供するとともに、指導計画を構築、実行、評価し監督することと併せて、コーチ間の関わり及び成長を支援する者を養成することを目的に開催しております。

また、開催にあたり、秋田県卓球協会様並びに秋田県ソフトテニス連盟様には、多大なご尽力をいただきましたことに感謝申し上げます。



コーチ2専門科目講習会の様子



コーチ2共通科目講習会での白幡講師



コーチ2共通科目講習会の様子



令和4年度秋田県スポーツ賞受賞者

◆ 功 勞 賞 ◆



北林 強
一般財団法人秋田陸上競技協会会長



伊藤 健
一般社団法人秋田県バスケットボール協会顧問



佐藤 清治
秋田県ウエイトリフティング協会常任顧問



萬 正一
秋田県ソフトテニス連盟顧問



内山 幸夫
秋田県卓球協会相談役



細谷 義次
秋田県柔道連盟顧問



故菅 生哲也
秋田県バドミントン協会副理事長(兼)普及強化委員長



白藤 良一
秋田県弓道連盟顧問

◆ 栄 誉 賞 ◆



長岩 嘉悦
日本山岳会秋田支部名誉顧問



石綿 喜代隆
本荘由利スキークラブ協議会顧問



和田 紀夫
前にかほ市スポーツ協会会長



吉岡 清治
北秋田市米代ユニカールクラブ会長

◆ 生涯スポーツ賞 ◆【個人】

国際優秀賞

永原 和可那 バドミントン (株)北都銀行
松本 麻佑 バドミントン (株)北都銀行

国際奨励賞

佐々木 凜 バasketボール 湯沢翔北高校 3年
櫻庭 功大 レスリング 自衛隊体育学校
佐藤 杏樹 レスリング 秋田商業高校 3年
川上 紗恵奈 バドミントン (株)北都銀行

優秀指導者賞

黒政 成広 Basketball 東日本旅客鉄道(株)秋田支社
佐藤 俊大 レスリング ノースアジア大学明桜高校

栄 光 賞 【個人の部】

大野 聖登	陸上競技	秋田工業高校	3年	織山 昭成	レスリング	秋田商業高校	2年
小舘 充華	陸上競技	(株)染めQテクノロジー		櫻庭 功大	レスリング	自衛隊体育学校	
大信田 凌生	陸上競技	横手清陵学院高校	1年	安田 拓斗	レスリング	(公財)秋田県スポーツ協会	
宮崎 敬太	スキー	東海大学	4年(大会時)	岩澤 希羽	レスリング	秋田ノーザンハビネッツ(株)	
山田 龍輔	スキー	早稲田大学	1年(大会時)	岩崎 紅緒	ウエイトリフティング	金足農業高校	3年
加藤 京介	レスリング	秋田商業高校	3年	池田 周雅	自転車競技	六郷高校	3年
伊藤 洋行	レスリング	秋田商業高校	3年	池田 充楓	自転車競技	六郷高校	2年



高橋 優功	自転車競技	湯沢市役所		安保 胡春	スキー	小坂中学校	2年
伊藤 博人	自転車競技	宮腰精機(株)		海沼 優月	スキー	花輪中学校	3年
津谷 奏夏	相撲	大館鳳鳴高校	1年	遠田 廣斗	スキー	湯沢北中学校	3年
伊藤 志竜	柔道	山王中学校	3年	藤本 孝輔	スキー	秋田北鷹高校	2年
國澤 拓	クレール射撃	秋田県クレール射撃協会		古田 柊斗	スキー	花輪高校	3年
佐々木 将汰	カヌー	万六建設(株)		田中 聖土	スキー	自衛隊体育学校冬季特別体育教育室	
三島 廉	カヌー	万六建設(株)		馬淵 源	スキー	富士フィルムBI秋田(株)	
佐藤 彩乃	カヌー	秋田県カヌー協会		石塚 結	スキー	早稲田大学	3年
畠山 香恋	スキー	花輪高校	3年	本田 千佳	スキー	早稲田大学	3年
成田 絆	スキー	花輪高校	2年	石垣 寿美子	スキー	富士フィルムBI秋田(株)	
遠藤 暢人	スキー	角館高校	3年	海沼 史人	スキー	東海大学	1年
金丸 拓寛	スキー	小坂中学校	2年	生田 康宏	スキー	東京美装興業(株)鹿角事業所	

栄光賞 【団体の部】

令和4年度全国中学校体育大会

第52回全国中学校剣道大会

勝平中学校剣道部

監督	齊藤 明子	勝平中学校	
選手	横山 織音	勝平中学校	3年
選手	児玉 真生	勝平中学校	3年
選手	淡路 咲来	勝平中学校	3年
選手	佐々木 来海	勝平中学校	2年
選手	船木 一華	勝平中学校	2年
選手	山田 芽依	勝平中学校	2年
選手	小澤 真珠	勝平中学校	1年

第77回国民体育大会 剣道競技

秋田県少年女子チーム

監督	山崎 洵	能代高校	
選手	佐藤 悠月	秋田北高校	3年
選手	及川 日菜子	秋田商業高校	2年
選手	高階 花海	秋田商業高校	3年
選手	高橋 秋羽	秋田商業高校	2年
選手	小野 萌子	秋田北高校	3年

第77回国民体育大会 ボート競技

秋田県成年女子ダブルスカル

監督	須田 泰公	富士フィルムBI秋田(株)	
選手	五十嵐 いづみ	立教大学	4年
選手	茂内 さくら	早稲田大学	4年

第77回国民体育大会 バスケットボール競技

秋田県成年男子チーム

監督	石井 淳一	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
コーチ	黒政 成広	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
Aコーチ	佐藤 光	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
マネージャー	志水 一希	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
トレーナー	戸島 義夫	ヨシOh!治療院	
選手	秋野 風季	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
選手	森下 魁	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
選手	カロンジ パトリック	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
選手	鈴木 隆史	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
選手	小針 幸也	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
選手	小室 望海	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
選手	森 知史	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
選手	山崎 渉真	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
選手	根岸 城二	JR東日本ビルテック(株)秋田支店	
選手	柳澤 洸太	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	
選手	斉藤 大輔	東日本旅客鉄道(株)秋田支社	

令和4年度全国高等学校総合体育大会

第72回全国高等学校スキー大会

花輪高校 女子リレーチーム

監督	浅利 優一	花輪高校	
選手	小鮎 玲愛	花輪高校	3年
選手	小鮎 穂乃実	花輪高校	2年
選手	畠山 香恋	花輪高校	3年

令和4年度全国高等学校総合体育大会

第72回全国高等学校スキー大会

秋田北鷹高校 男子リレーチーム

監督	古矢 勝久	秋田北鷹高校	
選手	大坂 陽斗	秋田北鷹高校	3年
選手	藤本 孝輔	秋田北鷹高校	2年
選手	松浦 鷹祐	秋田北鷹高校	2年
選手	遠藤 佳人	秋田北鷹高校	2年
選手	布谷 航斗	秋田北鷹高校	3年
選手	奈良 虎太郎	秋田北鷹高校	2年



令和4年度全国高等学校総合体育大会

第72回全国高等学校スキー大会

学校対抗 花輪高校女子スキー部

監督	大森敬一	花輪高校	
監督	佐藤範朋	花輪高校	
監督	浅利優一	花輪高校	
選手	小鮎玲愛	花輪高校	3年
選手	小鮎穂乃実	花輪高校	2年
選手	畠山香恋	花輪高校	3年
選手	吉田凛	花輪高校	2年
選手	木村翠	花輪高校	2年
選手	畠山瑚子	花輪高校	2年
選手	似鳥咲	花輪高校	2年

令和4年度全国中学校体育大会

第60回全国中学校スキー大会

秋田県女子リレーチーム

監督	青山菜穂子	八幡平中学校	
選手	石田葵	比内中学校	3年
選手	安保胡春	小坂中学校	2年
選手	安保希泉	十和田中学校	2年
選手	畠山絢香	八幡平中学校	3年

特別国民体育大会冬季大会スキー競技会

秋田県女子リレーチーム

監督	加賀誠幸	秋田北高校	
選手	小鮎玲愛	花輪高校	3年
選手	畠山香恋	花輪高校	3年
選手	本田千佳	早稲田大学	3年
選手	石垣寿美子	富士フィルムBI秋田(株)	

特別国民体育大会冬季大会スキー競技会

秋田県少年男子リレーチーム

監督	加賀誠幸	秋田北高校	
選手	古田柊斗	花輪高校	3年
選手	松浦鷹祐	秋田北鷹高校	2年
選手	藤本孝輔	秋田北鷹高校	2年
選手	遠藤佳人	秋田北鷹高校	2年

特別国民体育大会冬季大会スキー競技会

男女総合 秋田県チーム

特別国民体育大会冬季大会スキー競技会

女子総合 秋田県女子チーム

奨励賞

【個人の部】

照井日々喜	陸上競技	旭小学校	5年
高畑歩	スキー	花輪高校	1年(大会時)
山田智子	スキー	秋田北鷹高校	3年(大会時)
鎌田宇朗	スキー	角館高校	1年(大会時)
加藤悠二	卓球	秋田市役所	

松田実樹	相撲	南小学校	5年
佐々木陽希	相撲	大豊小学校	5年
小林想	柔道	秋田工業高等専門学校	5年
成田和叶	フェンシング	城南中学校	2年
小松原茂雄	弓道	秋田県弓道連盟	

奨励賞

【団体の部】

第8回全国中学生フェンシング選手権大会

秋田市ジュニアフェンサーズ

監督	土佐信直	秋田市ジュニアフェンサーズ	
選手	伊藤煌二郎	泉中学校	3年
選手	津谷龍星	秋田南中学校	3年
選手	夏井優	男鹿南中学校	3年

選手	工藤愛瑠	八郎潟小学校	6年
選手	伊藤心和	御所野小学校	6年
選手	渡部叶怜	八郎潟小学校	5年
選手	岩崎由奈	八郎潟小学校	5年
選手	小野ひとみ	八郎潟小学校	5年
選手	新田柊	八郎潟小学校	4年
選手	小玉杏樹	八郎潟小学校	4年
選手	館岡萌花	五城目小学校	2年
選手	渡部叶愛	八郎潟小学校	2年
選手	畠山優莉	八郎潟小学校	2年
選手	中村陽穂	五城目小学校	2年
選手	小玉優心	五城目小学校	2年

第36回全日本小学生女子ソフトボール大会

八郎潟SBC

監督	安田真一郎	八郎潟町役場	
選手	石井美南	八郎潟小学校	6年
選手	工藤叶羽	八郎潟小学校	6年
選手	鈴木さくら	八郎潟小学校	6年
選手	栗山花菜	八郎潟小学校	6年

令和4年度 受賞者数一覧

賞	個人	団体
功労賞	8名	
栄誉賞	3名	
生涯スポーツ賞	1名	
国際優秀賞	2名	
国際奨励賞	4名	
優秀指導者賞	2名	
栄光賞	38名	12団体 69名
奨励賞	10名	2団体 21名
合計	68名	14団体 90名

賞	個人	団体
人見スポーツ賞	1名	1団体
畠沢国体賞	1名	1団体
辻ジュニアスポーツ大賞	1名	1団体
蒔苗スポーツ指導者賞	1名	
合計	4名	3団体



令和4年度

人見スポーツ賞受賞者

『成績だけでなく、当該年度に、スポーツのよさ、美しさ等を発揮して県民に深い感動を与え、強く心をひきつけたもの』



大野聖登 (陸上競技・秋田工業高校 3年)

- 令和4年度全国高等学校総合体育大会 陸上競技男子1500m 第1位
- 令和4年度全国高等学校総合体育大会 陸上競技男子 800m 第1位
- 第77回国民体育大会 少年男子共通 800m 第1位
- 日本陸上競技連盟U20五輪育成競技者に選出



○個人の部

秋田県少年男子リレーチーム スキー

- 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会 少年男子4×10kmリレー 第1位

○団体の部

畠沢国体賞受賞者

『国民体育大会において優秀な成績を収め、本県スポーツの振興に著しく貢献したもの』



佐々木将汰 (カヌー・万六建設(株))

- 第77回国民体育大会 成年男子カナディアンシングル 25ゲート 第1位
- 15ゲート 第1位

○個人の部



○団体の部

秋田県成年男子チーム (バスケットボール)

- 第77回国民体育大会 第1位

辻ジュニアスポーツ大賞受賞者

『技量優秀で、将来性が認められるもの』



伊藤志竜 (柔道・山王中学校 3年)

- 第53回全国中学校柔道大会 男子90kg級 第1位

○個人の部



○団体の部

秋田市ジュニアフェンサーズ (フェンシング)

- 第8回全国中学生フェンシング選手権大会 男子団体 第1位

蒔苗スポーツ指導者賞

『長年にわたり、指導、育成に情熱を注ぎトップレベルのアスリートの礎を支えてきた指導者や支援者』



黒政成広 (J R東日本秋田バスケットボール部ベッカーズ ヘッドコーチ)

- 第77回国民体育大会 第1位



令和4年度 公益財団法人日本スポーツ協会 公認スポーツ指導者等表彰受賞者

永年にわたり、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者として、スポーツの指導育成及び組織化、競技力の向上、公認スポーツ指導者制度の発展、その他国民スポーツの振興に貢献した者のうち、特に顕著な功績が認められた公益財団法人秋田県スポーツ協会から推薦を受けた4名が受賞しました。

馬場 昭江 様 (仙北市 カヌーコーチ4)

永年にわたり、カヌースラローム競技の競技力向上及び普及発展に積極的に取り組んでいる。特に競技力向上については、少子高齢化の中人材の発掘に力を入れ、幼少期から指導にあたり、オリンピック選手をはじめとする数多くの日本代表選手を本県から輩出している。この功績は、本県のみならず、日本のカヌースラローム競技の発展においても誠に顕著である。

伊藤 光長 様 (秋田市 ライフル射撃コーチ3)

2005年から県ライフル射撃協会の理事長、事務局長、会長を歴任し、組織運営と発展に尽力している。また、指導者として永年にわたって、小・中・高・一般の各カテゴリーに対して献身的に射撃指導を行っており、競技力向上や普及に努めている。

今野 昌雄 様 (大仙市 山岳コーチ1)

永年にわたり県山岳・スポーツクライミング連盟の運営に携わり、副会長や顧問を歴任し、競技力向上や選手育成、組織の発展に尽力した。また、高校教員在職中は、国民体育大会や全国高等学校総合体育大会の山岳・登山競技に数多くのチームや選手を輩出するなど、指導者としての手腕を大いに発揮した功績は誠に顕著である。

中野 舞 様 (秋田市 新体操コーチ3)

2002年から新体操競技の普及・強化のため、ジュニアクラブで新体操の指導にあたっている。指導者として常に学ぶ意欲を持ち続け、日本体操協会強化選手の海外遠征に帯同し、最先端の指導方法を学び実践している。また、これまで指導してきた選手の2名がフェアリージャパンに選出されるなど、その手腕を大いに発揮している。



令和4年度第35回秋田県スポーツ少年団指導者等研究協議会 (兼)第64回秋田県スポーツ少年団指導者等再研修会 (兼)秋田市スポーツ少年団指導者等研修会

- ◎期 日 令和4年12月11日(日)
- ◎会 場 秋田県生涯学習センター 他
- ◎参加者 登録指導者等 128名

秋田県スポーツ少年団は12月11日、県スポーツ少年団指導者等研究協議会を、昨年に引き続き県生涯学習センターと県内6か所のサテライト会場を結びオンラインで開催しました。

この協議会は、秋田市スポーツ少年団と共催で行ったもので、県内のスポーツ少年団指導者等128名が参加しました。

当日は、日本スポーツ少年団本部で指導育成部長を務める佐藤充宏先生(徳島大学大学院教授：スポーツ社会学)が、「中学校運動部活動の地域移行とスポーツ少年団」のテーマのもと、①「スポーツ少年団改革プラン2022(以下、改革プラン2022)」と②「中学校運動部活動の地域移行問題をどう受け止めるか!」の2つの柱でオンライン講演しました。

日本スポーツ少年団は、新型コロナの影響により団員の登録数が大きく減少したことを受け、令和3年4月に「スポーツ少年団緊急対策プロジェクト」を設置し、令和4年2月にはスポーツ少年団が「日本のジュニア・ユース世代のスポーツを担う組織」として進むべき方向性をまとめた改革プラン2022を発表しました。

佐藤先生は、改革プラン2022が目指すスポーツ少年団の方向性について、「改革プラン2022は、ジュニア・ユース世代にスポーツの本質である自発的な運動から得られる『楽しさ』の提供を目指すもの」「スポーツには勝敗が伴うものであり、スポーツにおいて勝利を目指すことは否定されるものではない。しかし、スポーツ少年団は『勝利至上主義』は否定する。」と力を込めました。

佐藤先生は、「一人でも多くの青少年にスポーツの喜びを提供する」等の理念に基づき、スポーツ少年団は生涯を通じてスポーツに親しむ「入口」の役割

を担うべきと鮮明に打ち出しました。

また、中学校運動部活動の地域移行とスポーツ少年団の関わりについては、「子どもたちのスポーツ機会の公平性を確保するためには、公益性の高い市区町村スポーツ・体育協会、総合型地域スポーツクラブ、そしてスポーツ少年団などの市民活動と、行政からの支援が不可欠」「受け皿の整備・拡充のためには、行政や教育行政の支援・連携、そしてコーディネーター役の存在が必要」「中学部活の地域移行は都市と地方の差が大きいが、それぞれの地域において、皆同じ方向を向いて一元化した形で何が課題かを見極めることが大切」と述べました。

さらに、地域移行によりスポーツ少年団にもたらされる効果として、①中高生のスポ少活動の継続、②一貫指導や多様なスポーツニーズへの対応、③学校ではなく、地域の子どものスポーツという枠組みの共有と連携・協働の促進、④教員負担の軽減と生徒の地域交流促進などを挙げ、「地域の実情に即して対応することが大前提だが、まずは休日に中学生を受け入れることが『できる団』や『できる種目』から始めてみてはどうだろうか」と投げかけました。



佐藤充宏先生の講演に熱心に耳を傾ける参加者



第45回秋田県スポーツ少年団(競技別)交流大会

9月以降は5種目において、競技を通じて交流を深めた。(※成績は団体のみ掲載)

◎ラグビーフットボール

9月24日～25日(大潟村ラグビー場)

○参加数 284名

○優勝【高学年】Aブロック：秋田市エコ少年ラグビークラブスポーツ少年団

Bブロック：金足西少年ラグビースクールスポーツ少年団

Cブロック：高清水ラグビースポーツ少年団

【中学生】Aブロック：大潟ラグビースポーツ少年団B

Bブロック：出戸浜ラグビースポーツ少年団

Cブロック：大潟ラグビースポーツ少年団A

【低学年】Aブロック：高清水ラグビースポーツ少年団A

：大館少年ラグビースポーツ少年団

Bブロック：秋田エコ少年ラグビークラブスポーツ少年団A

Cブロック：脇本おいばなラグビースポーツ少年団B



◎柔道

9月25日(秋田県立武道館)

○参加数 37団 139名

【中学生】男子：大曲柔道スポーツ少年団

女子：大曲柔道スポーツ少年団

【小学年】男子：小友スポーツ少年団

女子：大館柔道スポーツ少年団



◎ミニバスケットボール

11月26日～27日/12月3日～4日(秋田県立田沢湖スポーツセンター)

○参加数 女子175名/男子184名

○優勝 女子 大森M B B Cスポーツ少年団

男子 十文字バスケットボールスポーツ少年団(男子)



◎卓球

12月18日(由利本荘市総合体育館)

○参加数 29団、320名

○優勝 男子 県南卓球道場スポーツ少年団A

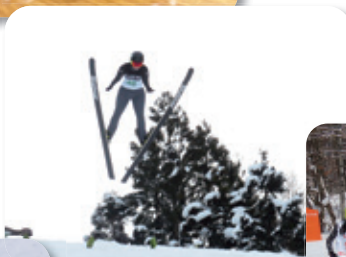
女子 秋田卓球会館スポーツ少年団



◎スキージャンプ

1月9日(花輪スキー場)

○参加数 7名



◎スキークロスカントリー

2月11日～12日(たざわ湖スキー場)

○参加数 53名



◎スキーアルペン

2月11日(稲川スキー場)

○参加数 44名





創立100周年記念事業のご案内

秋田県体育協会は、1923年（大正12年）4月15日に「体育の振興は社会人の手で」というスローガンのもと、「民間体育の振興」を目的として創立されました。

また、2021年（令和3年）4月1日からは「秋田県スポーツ協会」に改称し、今年創立100周年を迎えます。

この記念すべき節目を迎えるにあたり、これまで本県のスポーツ振興や競技力向上に果たしてきた100年の足跡をたどるとともに、先人の熱い思いを継承し、長年にわたって支えていただいた加盟団体や企業の皆様とともに、新たな次の100年に向けて我々が果たすべき役割と使命を広くアピールするため、創立100周年記念として、様々な事業を計画しております。

◆100周年祝賀式典



期 日 令和5年5月21日(日)

会 場 あきた芸術劇場ミルハス、秋田キャッスルホテル



第1部「シンポジウム」 13：00～14：30（会場：あきた芸術劇場ミルハス）

第2部「式典」 15：00～16：30（会場：あきた芸術劇場ミルハス）

第3部「レセプション」 17：30～19：00（会場：秋田キャッスルホテル）



時間は今後変更になる可能性がございます。

随時、本会HP（<http://akitaikyo.or.jp/>）に掲載しますのでご確認ください。

◆100周年記念ロゴマーク



◆100周年記念看板



秋田県スポーツ科学センター駐車場



バスケットボール競技普及等助成事業 ご報告

令和4年6月、秋田ノーザンハピネット株式会社様から、本県のバスケットボール競技の普及・振興及び選手強化に役立ててほしいと、チームのファンクラブ「クラブハピネット」の会費の一部より、100万円の寄付がありました。なお、平成26年度から9年連続、寄付総額900万円となりました。

県スポ協では「バスケットボール競技普及等助成事業」として、児童生徒を対象としたバスケットボール事業等を行う団体から助成希望者を公募し、選定のうえでデジタイマや検定球、ユニフォームなどの用具購入費に活用させていただいております。

秋田ノーザンハピネット株式会社様、クラブハピネット会員の皆様、ご寄付ありがとうございました。チームの益々の躍進と発展を祈念しております。



○令和4年度助成決定先 22団体

- BraveHearts
- D.S.Mユースバスケットクラブ
- MIRRORS BC
- 合川バスケットボールスポーツ少年団
- 秋大附属小学校ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 有浦女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 飯島南男子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 牛島女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 羽城V-WINGS
- 大森MBBCスポーツ少年団
- 川尻女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 山内スポーツ少年団 女子ミニバスケットボール 山内ピジョンズ
- 下新城女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 醍醐ミニバスケットボール男子
- 高清水男子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 高清水女子ミニバスケットボール部
- 土崎南男子ミニバスケットボール少年団
- 土崎南女子ミニバスケットボール
- 増田女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 雄和女子ミニバスケットボールスポーツ少年団
- 横手市立平鹿中学校男子バスケットボール部
- 六郷ピオニース ミニバスケットボールスポーツ少年団



賛助会員

※ 12月以降(敬称略)

有限会社鼎家

熊谷金次郎

県内スポーツの主なできごと

11月

- 17日 2022アスリート支援・企業セミナーを開催
- 18日 卓球のTリーグが本県で初めて開催
- 23日 中・高連携強化プロジェクト「指導者研修」を開催
- 26日 秋田県競技力向上連絡協議会・第23期秋田県中学生強化選手指定証交付式

12月

- 7日 大野聖登(秋田工高3年)が日本陸上連盟U20オリンピック育成競技者に選ばれた
- 24日 レスリングの全日本選手権男子グレコローマンスタイル77kg級で櫻庭功大(秋田商高出身)が優勝

1月

- 13日 バドミントンの日本代表、A代表に永原和可那・松本麻佑組(北都銀行)が6年連続で選ばれ、志田千陽(八郎潟町出身)・松山奈未組も選出。川上紗恵奈(北都銀行)はB代表に選出
- 22日 バドミントンのインド・オープン女子ダブルスで志田千陽(八郎潟町出身)・松山奈未組が優勝
- 27日 第95回選抜高校野球大会に能代松陽高校が選ばれた

2月

- 7日 2025年の国民スポーツ大会冬季スキー競技会を鹿角市花輪スキー場で開催する方向で協議
- 9日 サッカー女子日本代表に石川璃音(秋田市出身)が初選出
- 12日 スピードスケートの全日本ノービス競技 小学6年男子1000mと500mで齊藤悠斗(桜小)が2冠を達成
バドミントンS/Jリーグで北都銀行が3位。再春館製薬所の志田千陽(八郎潟町出身)が最高殊勲選手賞に、川上紗恵奈(北都銀行)が敢闘選手賞に選ばれた
- 13日 全日本スキー連盟は、フリースタイルスキー世界選手権 クロス女子代表に向川桜子(富士フィルムB I秋田)を選出
- 19日 ノルディックスキー女子距離に本県第一人者として活躍してきた石垣寿美子(富士フィルムB I秋田)が引退を表明

会議録(抄)

1月12日 第3回審査委員会

- ・秋田県スポーツ賞1次審査

1月16日 第1回選考委員会

2月22日 第4回審査委員会

- ・秋田県スポーツ賞2次審査
- ・4賞候補者について
- ・秋田県スポーツ賞内規の改正
- ・4賞表彰規程の改正

3月1日 第2回総務企画委員会

- ・新スポ協ロゴマークについて

3月2日 第2回スポーツ医・科学委員会

- ・令和4年度活動報告

- ・令和5年度運営計画、活動計画

- ・令和5年度健康診断問診票について

- ・アスレティックトレーナー養成講習会受講者の推薦について

- ・スポーツデンティストのスポーツ医・科学委員の追加について

3月2日 第3回強化委員会

- ・国体結果について

- ・チームAKITA1,000点プランについて

- ・令和4年度第2回競技団体ヒアリングについて

- ・チームAKITA強化・育成システムについて

- ・次年度計画について



令和4年度 関係団体創立記念行事一覧

関係団体の創立記念行事が次のとおり開催されました。誠におめでとうございます。
今後の益々の発展とご活躍を祈念いたします。

秋田県特別支援学校体育連盟設立20周年記念式典	1月14日	パーティーギャラリーイヤタカ
大湊村体育協会創立50周年記念式典・講演	12月17日	ホテルサンルーラル大湊

令和5年度 手続やお問い合わせはこちら

◎総務課 018-864-8090 FAX 018-864-5752

- オリンピック・パラリンピック候補選手支援募金
- バスケットボール競技普及等助成金
- 県民体育大会開催事業交付金
- 寄付金及び協賛金
- 飲料水販売等の収益事業に関すること
- スポーツ安全保険

◎スポーツ推進課 018-864-8094

- 総合型地域スポーツクラブに関すること
- チャレンジデーに関すること
- 国際交流事業
- 秋田県スポーツ賞等各種表彰に関すること
- 指導者の養成に関すること
- 後援の承認
- 周年記念事業に関すること
- その他生涯スポーツに関すること
- トップアスリート無料職業紹介事業

◎競技力向上対策課 018-864-8091

- 競技力向上に関すること
- チームAKITA強化・育成システムや中学生強化選手関連事業
- 国体や東北総体への参加手続に関すること
- スポーツ医・科学やドーピング防止に関すること

◎スポーツ少年団室 018-866-3916

- ・スポーツ少年団登録事務
- ・スタートコーチ（スポーツ少年団）養成講習会
- ・その他スポーツ少年団に関すること



訃報

永年にわたり、本県スポーツの発展、振興に寄与されましたご功績を称え、
謹んでご冥福をお祈りいたします。

小林 忠雄 氏 本会相談役 令和4年11月28日 御逝去

編集後記

特別国民体育大会冬季大会における本県選手団は、総合成績において、天皇杯9位・皇后杯6位と、天皇杯は前回と同成績、皇后杯は前回の成績を上回ることが出来ました。今後も更なる向上をめざして各種強化事業を推進していきます。一層のご支援をよろしくお願いいたします。

本誌の発行にあたり、御多用中の折、取材・原稿執筆、写真の提供など御協力くださいました皆様、ありがとうございました。



想像から創造へ
あらゆるニーズにお応えする

株式会社 松原印刷社
(印刷・製本)

〒010-0951 秋田市山王七丁目5-29
TEL 018-862-8760 FAX 018-863-0005
URL <http://www.matsubarainsatsu.co.jp>

Official Partner



秋田いすゞ自動車株式会社

厚生ビル管理株式会社
株式会社 光風舎

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町6番16号

TEL : 018-823-4061 (厚生ビル管理)

TEL : 018-896-4115 (光風舎)

<http://www.kosei-buil.co.jp>

<http://www.kofuu.co.jp>

地球を舞台とした事業活動を通じて、
豊かな社会の創造と資源循環型社会の構築に貢献します。

DOWA

秋田県内 DOWAグループ

ドキュメント共有を支援するクラウドサービス

どこからでもアクセス可能、テレワークの推進を支援



クラウド上でドキュメントを共有し情報漏えいリスクを軽減。
業務効率化をご支援いたします。

富士フイルム BI 秋田株式会社

秋田市川尻町字大川反170-92 TEL018-823-4645



3位までフルネームで掲載
記録、プレー写真 随時受付中!

sports-kirokuyo@sakigake.jpまで

秋田新報

社会と共に未来へ歩む
ALWAYS CHALLENGE



YOKOUN

ヨコウン株式会社

☎013-0072 秋田県横手市卸町8番14号 ☎0182-32-3667 FAX32-5672



Official Supporter

コマツ秋田株式会社
佐田建設工業有限会社
山二建設資材株式会社
秋田信用金庫

明治安田生命保険相互会社秋田支社
花岡土建株式会社
株式会社秋田銀行



輝きを 汗に 瞳に このまちに
能代山本スポーツリゾートセンター **アリナス**

スポーツ 合宿 研修 … に

ア リ ナ 宿 泊 室
ト レ ー ニ ン グ ル ー ム ミ ー テ ィ ン グ ル ー ム
温 水 プ ー ル 室 温 泉 浴 場
研 修 室



〒016-0014 秋田県能代市落合字下台2番地1
JR能代駅から車で10分
TEL 0185(54)9200 FAX 0185(54)2322

秋田のアスリートたちを応援しています

駄菓子・クジ・縁日グッズ
お菓子の袋詰

問屋

しもむら

駄菓子のしもむら 検索

☎018-832-6766

株式会社松 田

地域の発展とともに
株式会社湯沢生コン
松田グループ 株式会社丸栄建設

株式会社出羽運輸

株式会社エィコウ物産

本 社 / 湯沢市字鶴館 39-4 TEL.0183-73-0188

資源を活かして地域社会に貢献

砕石・生コン製造販売業

堀江建材株式会社

代表取締役 鈴木 洸 士

秋田県大館市中道三丁目1番50号
TEL 0186-49-0280
FAX 0186-43-0002

事業内容

会社財務・決算・記帳代行・税務相談・経営助言・
相続・贈与・事業承継対策・医療法人経営指導税務対策

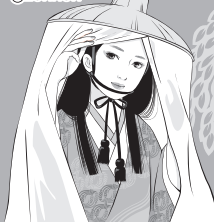
税理士法人
秋田税経プランニング

税理士 高 橋 真 一
税理士 菅 谷 浩

本 店 / 秋田市南通亀の町4番9号 Tel.018-833-4022
菅谷会計 / 秋田市土崎港東二丁目16番24号 Tel.018-845-5648

美人を育てる秋田米

©zenoh



「あきたecorais」とは
使用農薬成分回数を半分以下に抑えたお米です。

JAグループ秋田・JA全農あきた

株式会社 M・S・C 「M's スポーツクラブ」



1号店：土崎教室



2号店：御所野教室



3号店：宇石教室



4号店：K-POP ダンス教室

TEL:070-5325-2412 FAX:018-828-3309 Mail:mspclub@yahoo.co.jp

☆☆2歳から80歳代までの体操教室！大人の健康運動クラスやアクロバットクラスも大人気☆☆
テーマ【体験・経験・発見】 バク転を体験して難しい技を経験して新しい発見を見つけないか???

合宿するなら ナイスアリーナへ！

ナイスアリーナで
合宿してみませんか。
施設内には合宿棟も
あります！



由利本荘総合防災公園 ナイスアリーナ

〒015-0013

秋田県由利本荘市石脇字田尻野18番地
(国道7号線沿い ハローワーク本荘様向い)

TEL:0184-22-0001
FAX:0184-25-7080

HP: https://shisetsu.mizuno.jp/m-7619

小さな掛金、大きな補償

スポーツ安全保険[®]



加入区分・掛金

加入対象者	補償対象となる団体・グループ活動	加入区分	年間掛金 (1人当たり)
子ども [※] (中学生以下)	スポーツ活動 文化活動 ボランティア活動 地域活動	A1	800円
大人 (高校生以上)	スポーツ活動(指導・審判を含む) ●A2区分で対象となる活動も補償されます。	C 64歳以下	1,850円
		B 65歳以上	1,200円
全年齢	文化活動 ボランティア活動 地域活動 準備・片付け・応援・団員への送迎 ●スポーツ活動中の事故は補償の対象外です。	A2	800円
		D 危険度の高いスポーツ(指導・審判を含む)	11,000円
子ども [※] (中学生以下)	ワイドコース A1 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	AW	1,450円
大人 (高校生以上)	ワイドコース C 区分の補償となる団体活動に加え、個人活動も対象	CW 64歳以下	4,850円
		BW 65歳以上	5,000円

※特別支援学校高等部の生徒を含みます。 年間掛金には、制度運営費(10円)が含まれます。
(注)C・B・CW・BW区分の年齢の判断は「令和5年4月1日」を基準とします。

保険期間

令和5年4月1日午前0時から
令和6年3月31日午後12時まで

保険内容

詳しい保険の内容は、
ホームページなどをご覧ください。

スポあんネット

パソコン・スマホで
だれでも、かんたん
便利に使いやすい!



インターネット
簡単お手続き

公益財団法人 スポーツ安全協会

LINE 公式アカウント



スポーツ安全保険 検索



友だち募集中!

本広告はスポーツ安全保険の概要を掲載しており、ご加入の際には、必ず「スポーツ安全保険のあらまし」及び「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は保険約款及び特約書によりますが、ご不明の点については(公財)スポーツ安全協会または東京海上日動火災保険(株)へお問い合わせください。

〈引受幹事保険会社〉

東京海上日動火災保険株式会社
担当課 公務第2部 文教公務室

☎ 0120-233-801
(平日9:00~17:00)

〈共同引受保険会社(令和5年4月予定)〉

あいおいニッセイ同和 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動 日新火災 三井住友海上 AIIG損保

令和4年12月作成 22TC-100081